

首都直下地震対策 シンポジウム

～阪神・淡路大震災から**20**年、首都直下地震に備えて～

定員400名

参加費無料

日時

平成27年 **1月17日**(土)

13:30～16:00
(開場13:00)

会場

赤坂区民センター 東京都港区赤坂4-18-13

主催

気象庁、日本赤十字社、東京管区气象台

後援

内閣府(防災担当)、消防庁、東京都、港区

プログラム

13:30

開演

13:35

基調講演

阪神・淡路大震災以降の地震対策の取り組みと

首都直下地震の想定

横田 崇

東京管区气象台長・(併任)内閣府政策統括官付

14:40

パネルディスカッション

パネリスト

岡本 正

弁護士・中央大学大学院 客員教授

小林千佳子

東京都 総務局総合防災部 情報統括担当課長

白土直樹

日本赤十字社 災害対策企画室 参事

廣井 悠

名古屋大学減災研究連携センター 准教授

コーディネーター

鈴江 奈々

日本テレビアナウンサー・防災士

お申し込み方法

気象庁ホームページまたはFAXにてお申し込みください。

(申し込み先等の詳細は、裏面をご覧ください。)

お問い合わせ

気象庁地震火山部地震津波防災対策室 電話：03-3212-8341(内線4664)

講演者・パネリスト紹介



平成26年4月から現職。津波警報等の迅速化・高度化、緊急地震速報の導入及び高度化等に携わる。中央防災会議での首都直下型地震等の防災対策の検討に参画。理学博士、専門は地震学。

横田 崇
東京管区気象台長・(併)内閣府政策統括官付



岡本正総合法律事務所所長。弁護士・マンション管理士・医療経営士。災害対策や復興政策の経験をもとに『災害復興法学』を中央大学や慶應義塾大学に創設。元内閣府上席政策調査員。

岡本 正
弁護士・中央大学大学院 客員教授



平成26年4月から現職。復興施策を担当しており、各部署が取るべき取組をまとめたマニュアルの整備や、被災者の状況を一元的に管理する仕組みの構築等に取り組む。

小林千佳子
東京都総務局総合防災部情報統括担当課長



平成4年日本赤十字社入社。阪神・淡路大震災や東日本大震災、スマトラ大津波など国内外で応急救護や復興支援に従事。現在は救護計画策定や防災教育等を担当。環境防災修士。

白土 直樹
日本赤十字社 災害対策企画室 参事



東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻・特任助教を経て平成24年4月から現職。大都市の防災を専門とする。主な受賞に平成24年度文部科学大臣表彰若手科学者賞、都市住宅学会学術賞など。

廣井 悠
名古屋大学減災連携研究センター 准教授



平成15年日本テレビ入社。「NEWS ZERO」「真相報道バンキシャ!」キャスターを担当し、現在「news every.」16時台に出演。防災士資格を取得、防災に関する取材にも積極的に取り組む。

鈴江 奈々
日本テレビアナウンサー・防災士

会場までのアクセス

- 赤坂区民センター
東京都港区赤坂4-18-13
赤坂コミュニティーぷらざ内
- 東京メトロ銀座線・丸の内線
「赤坂見附」駅下車 A出口より徒歩10分
- 東京メトロ銀座線・半蔵門線
都営地下鉄大江戸線
「青山一丁目」駅下車 4番出口より徒歩10分



お申し込み方法

気象庁ホームページ、またはFAXにてご応募ください。定員になり次第、募集を終了いたします。

気象庁ホームページ：<http://www.jma.go.jp/>

気象庁ホームページ内のシンポジウム開催のお知らせページからお申し込みください。

申し込み用FAX番号：03-6737-9265 (株)JTBCホールディングス 防災第一事業部内 担当：藤野・土屋

以下の申し込み票に記入の上、このままFAXしてください。(*は必須項目)

(ふりがな) 代表者氏名 *	
参加人数 *	
お住まい *	東京都内にお住まいの方 () 区 東京都以外にお住まいの方 ... () 市・町・村 道・府・県
ご職業(勤務先)	
FAX番号 *	
メールアドレス	